



つばさ

唐津市立北波多中学校

— 令和7年10月10日 —
第13号 文責 校長 渡辺 景輔

〒847-1201 唐津市北波多徳須恵 303
TEL 0955-64-2009

【学校教育目標】

「**自他を大切にし 互いを認め合い 共に高め合う生徒の育成**」

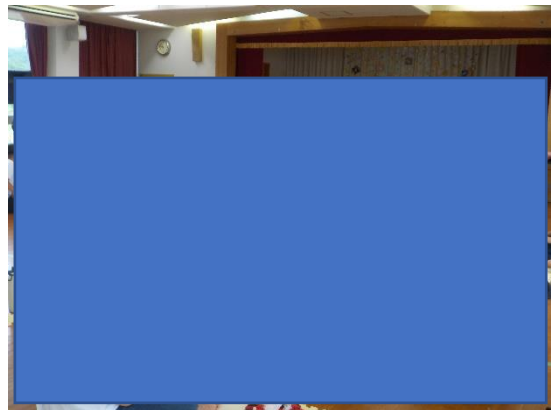
◇ 北波多中学校子育てサロン ◇

9月29日(月)、北波多公民館において唐津市子育て支援情報センター主催の「中学校子育てサロン」が開催されました。

【唐津市子育て支援情報センターより】

「中学校子育てサロン」とは、中学校内に設置した子育てサロンにおいて、中学生と地域の乳幼児親子の皆さんが触れ合う機会をつくることです。

このサロンで中学生の皆さんが、生命の大切さ、家族、地域への感謝の気持ちを感じてほしいと思っています。



当日は、8組の乳幼児親子の方々に参加していただき、生徒たちと触れ合う機会を作っていただきました。生徒たちは、最初は恐る恐る乳幼児たちと接していましたが、お母さん方に色々とお話をしながら少しずつ上手に接することができるようになりました。生徒たちの教室では見られないような穏やかな表情が見られ、大変微笑ましく思えました。今回の機会を通して、改めて親への感謝の気持ちや命の大切さを考える時間となりました。

◇ 唐津地区中学校駅伝競走大会 ◇

10月4日(土)、唐津地区中学校駅伝競走大会が開催されました。9月から暑い中、練習に取り組む本番を迎えました。当日は、天候不順でコンディションが十分とは言えない中でしたが、それぞれ練習の成果を発揮し、最後までタスキをつなぐことができました。たくさんの応援ありがとうございました。

【女子：13位】



【男子：14位】



◇ 自分の命を守るために ◇

最近、全国で自転車事故によるケガが増えています。本校においても幸い大事に至らずに済みましたが、自転車事故が起こっています。特に頭部への衝撃は、命に関わる重大なけがにつながることもあります。ヘルメットを着用することで、万が一の事故でも命を守れる可能性が高まります。生徒の皆さんには、自転車に乗る際は必ずヘルメットをかぶる習慣を身につけてほしいと思います。（あごひもをつけていないと転倒の際、頭部を守ることはできません。）

保護者の皆さまも、お子様が日頃からヘルメットを着用しているか、ぜひ確認ください。小さな行動が、大きな安全につながります。みんなで安全な通学・生活を守っていきましょう。

「ヘルメットは自分の命を守る大切なアイテムです！」

警視庁のホームページより

【自転車死亡事故の約65%が頭部に致命傷】

自転車死亡事故の約65%が頭部に致命傷を負っています。

ヘルメットの着用状況による致死率では、着用している場合と比較して、着用していない場合の致死率は、1.8倍と高くなっています。自転車用ヘルメットを着用し、頭部を守ることが大切です。

【道路交通法】

自転車を運転する際は、運転する方がヘルメットをかぶることに努めなければならないのはもちろんのこと…（略）

また、保護者の方は、児童や幼児が自転車を運転する際は、ヘルメットをかぶらせるよう努めなければなりません。

◇ 部室棟・駐輪場が完成しました ◇

1学期から行われていた部室棟・駐輪場建設工事が終わり、無事に完成しました。部活動の道具や体育倉庫の用具等も移動を行い、早速、外の部活動の生徒の使用が始まりました。唐津市の税金により建てられた新しい部室を大切に使用してほしいと思います。

今後は、旧部室棟と旧駐輪場の解体工事、防球ネット撤去工事が行われます。また、工事車両等が出入りをする事となりますので、学校にお越しの際は十分ご注意ください。

【今後の工事予定】

*部室棟・駐輪場解体工事

10/20（月）～11/14（金）

*防球ネット撤去工事

11/17（月）～11月末



駐輪場



部室棟